

発刊を祝して



長崎県知事

中 村 法 道

この度、長崎県軟式野球選手権大会60回記念誌が発刊されるにあたり心からお祝いを申し上げますとともに、長崎県軟式野球連盟の歴代会長をはじめ、関係皆様のご尽力に深く敬意を表します。

本大会は、昭和26年(1951年)に「第1回県下郡市対抗軟式野球大会」として、その年に竣工した長崎市営大橋球場を主会場に開催されました。以後、歴史と伝統を誇る県内最大規模の大会として今日に至っております。

また、貴連盟におかれましては、永年にわたり各種大会の開催や競技力向上に取り組まれ、本大会の優勝チームを中心に編成した選抜チームが全国大会等において入賞を果たすなど、本県スポーツ界の発展に大きく寄与してこられました。特に、近年の本県軟式野球界の活躍には目を見張るものがあり、第65回国民体育大会(ゆめ半島千葉国体)では、成年選抜チームが延長23回に及ぶ激闘を繰り広げ、県民の皆様には大きな勇気と感動を与えてくれました。

本県では、平成26年に開催される「長崎がんばらんば国体」に向けて、「総合成績1位」を目標とした競技力向上と、地域に根ざした生涯スポーツの振興に取り組んでおります。

貴連盟の皆様におかれましても、この60年を契機として、競技力の向上や生涯スポーツの普及・発展になお一層ご尽力いただき、スポーツを通して県民の皆様には元気と活力を与えていただきますようお願いいたします。

結びに、長崎県軟式野球連盟の今後益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。